

令和 2年度 基本事業評価シート (令和元年度実績評価)

政策 04 快適に暮らせるまち

施策 04 上下水道事業の安定持続

基本事業 01 水道水の安定供給

主管課： 上下水道課

關係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 安全・安心な水道水を安定して供給する。
------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

水質事故件数（年間）		(件) 上下水道課			
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針	下がると良い	（状況）昨年度と同様に水質事故が発生することなく、水道水を安定供給しています。 （原因）浄水場等の運転管理等を民間事業者に包括的に委託し、適切な浄水処理を行うとともに、水道法に基づき作成した水質管理計画による水質管理と、水質検査登録機関による水質検査を行うことで、良質な水道水を供給しているためと考えられます。			
対前年度	維持				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

突発的な断水件数（年間）		(件)		上下水道課	
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
1.00	4.00	3.00	0.00		0.00
向上指針	下がると良い	（状況）突発的な断水は3件発生し、昨年度と比較して1件減少しました。 （原因）断水の内訳は、すべて老朽管の破損です。昨年度3件発生した工事に起因する断水は、請負者への十分な指導により、発生しませんでした。 破損した老朽管はすべて耐震性及び耐久性に劣る塩化ビニル管で、昨年度策定した老朽管更新計画に基づき、次年度以降計画的に更新し、水道水の安定供給に努めます。			
対前年度	向上				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	992,498	1,128,239	1,127,095	1,155,220	1,295,012
人件費	30,197	34,389	28,651	0	0
トータルコスト	1,022,695	1,162,628	1,155,746	1,155,220	1,295,012

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

令和元年度は、平成30年度から繰越した石綿管更新工事を実施し、建設予定の都市計画道路坂町清水線等を除き、石綿管更新事業が完了しました。また、9月に浄水施設による水運用を廃止し、10月からは水源の全量を茨城県企業局からの受水に転換するとともに、包括的民間委託による適切な維持管理を行い、トラブルの回避及び水道水の安定供給に努めました。 次年度以降は、令和元年度に策定した老朽管更新計画に基づき、老朽管更新事業を着実に進め、強靱な配水システムを構築し、安定給水を持続することが必要です。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]